

11/26  
五夜

# 中小企業経営危機 深刻に

財務相の諮問機関、

財政制度等審議会は25

日、2021年度予算

編成に関する建議(意

見書)を取りまとめ、

麻生太郎財務相に提出  
しました。

新型コロナウイルス

の感染拡大で経営危機

に直面している企業や

医療・介護施設への支

援措置が求められてい

ます。しかし建議は、

中小企業向けの支援措

置について「長期化は

政府の支援への依存を

招き」「モラルハザー

ドを生む」「新陳代謝

を著しく阻害する」と

して持続化給付金や家

賃支援給付金について

「予定通り終了させ

る」べきだと提言しま

した。

て「可能な限り広範囲

で導入」すべきだとし

ました。

医療・介護施設経営

への支援については、

まったく触れていませ

ん。それどころか、人

材難などで改善が迫ら

れている介護職員の処

遇について「介護報酬

改定において国民負担

増を求めてまで処遇改

善をさらに進める環境

にない」としました。

こうした措置は、中

小企業や医療・介護施

設の経営危機を一層深

刻にします。

建議は社会保障の分

野で、地方自治体の判

断で住民の国民健康保

険料を軽減してきた法

## 持続化給付金

## 家賃支援給付金

## 財政審が終了を建議

定外線入を敵視し、期  
限を切った解消に向け  
て「一段と加速化する

ための制度的対応を講

ずるべきである」とし

ました。

文教・科学技術の分

野では、コロナ禍で注

目が高まっている少人

数学級について、教員

増の抑制を優先して国

民の要求に背を向けま

した。

軍事分野では、「不

確実性を増す安全保障

環境に機動的に対応で

きる予算編成が求めら

れる」として軍拡を容

認。また、財源確保策

として自衛隊が保有す

る兵器のうち使ってい

ないものについて「海

外輸出を含め検討すべ

きである」としまし

た。